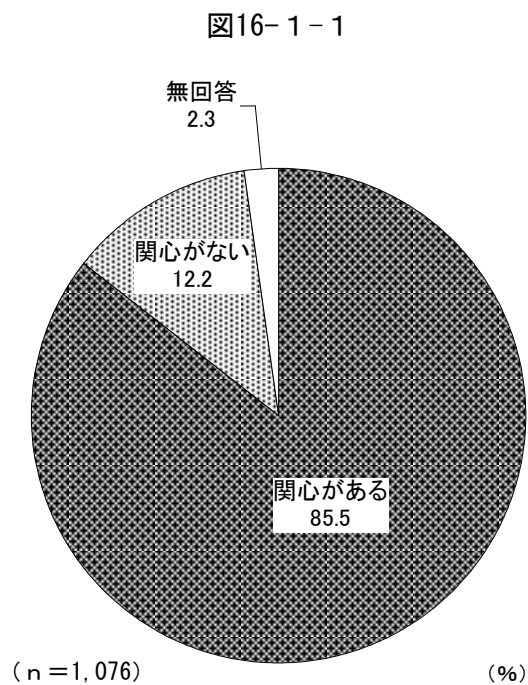


16. 地球環境

(1) 地球温暖化防止への関心度

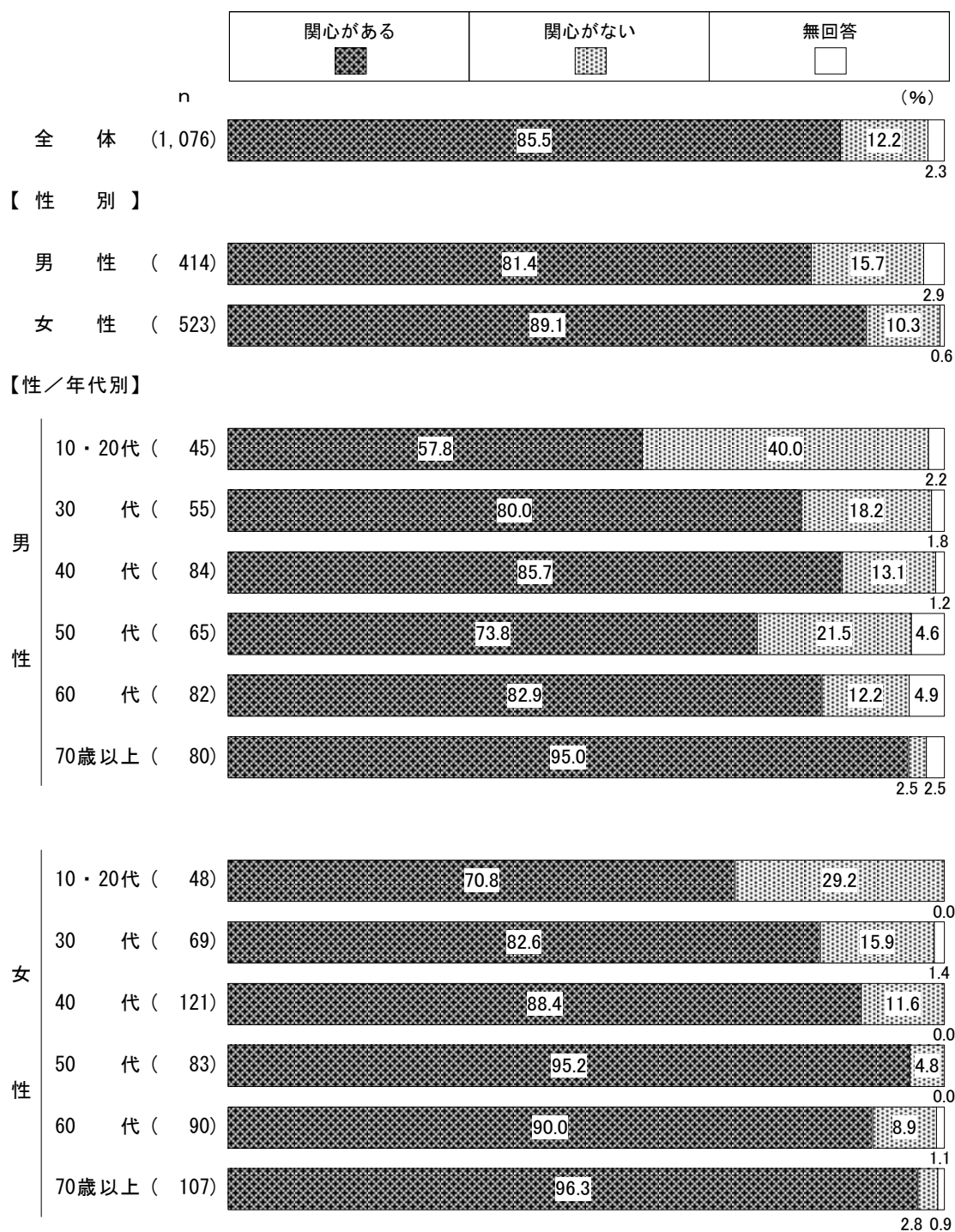
◇「関心がある」が8割半ば

問27 あなたは、地球温暖化防止に関心がありますか。(○は1つだけ)



地球温暖化防止に関心があるか聞いたところ、「関心がある」(85.5%)が8割半ば、「関心がない」(12.2%)は1割を超えている。(図16-1-1)

図16-1-2 地球温暖化防止への関心度－性／年代別



性別で見ると、「関心がある」は女性（89.1%）が男性（81.4%）より7.7ポイント高くなっている。

性／年代別で見ると、「関心がある」は女性の50代（95.2%）と70歳以上（96.3%）、男性70歳以上（95.0%）で9割半ばと高くなっている。一方、「関心がない」は男性10・20代（40.0%）で4割と高くなっている。（図16-1-2）

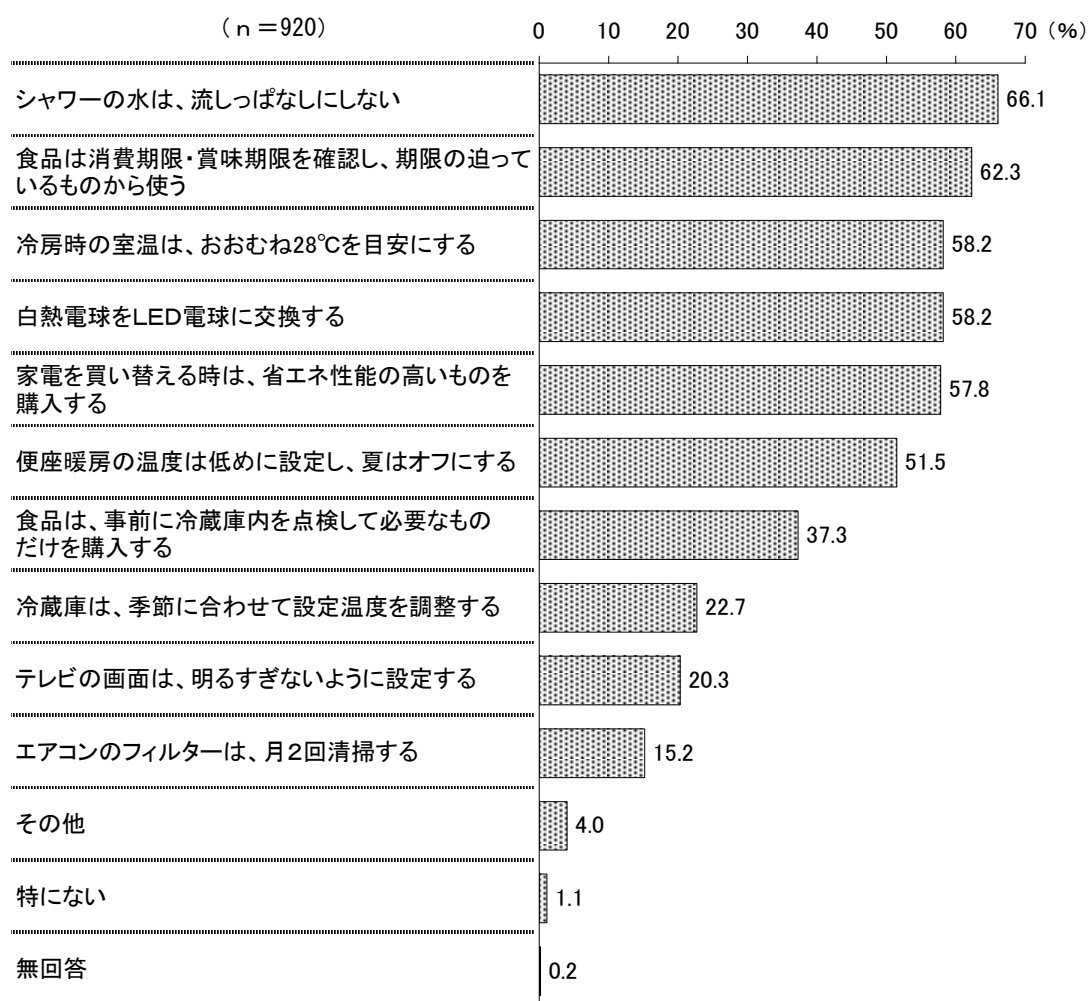
(2) 家庭で取り組んでいる省エネ行動

◇「シャワーの水は、流しっぱなしにしない」が6割半ば

(問 27 で、「関心がある」と回答した方に)

問 27-1 地球温暖化を防止するためには「省エネルギー型の行動様式への転換」が必要です。
あなたが、ご家庭で取り組んでいる省エネ行動は何ですか。(〇はいくつでも)

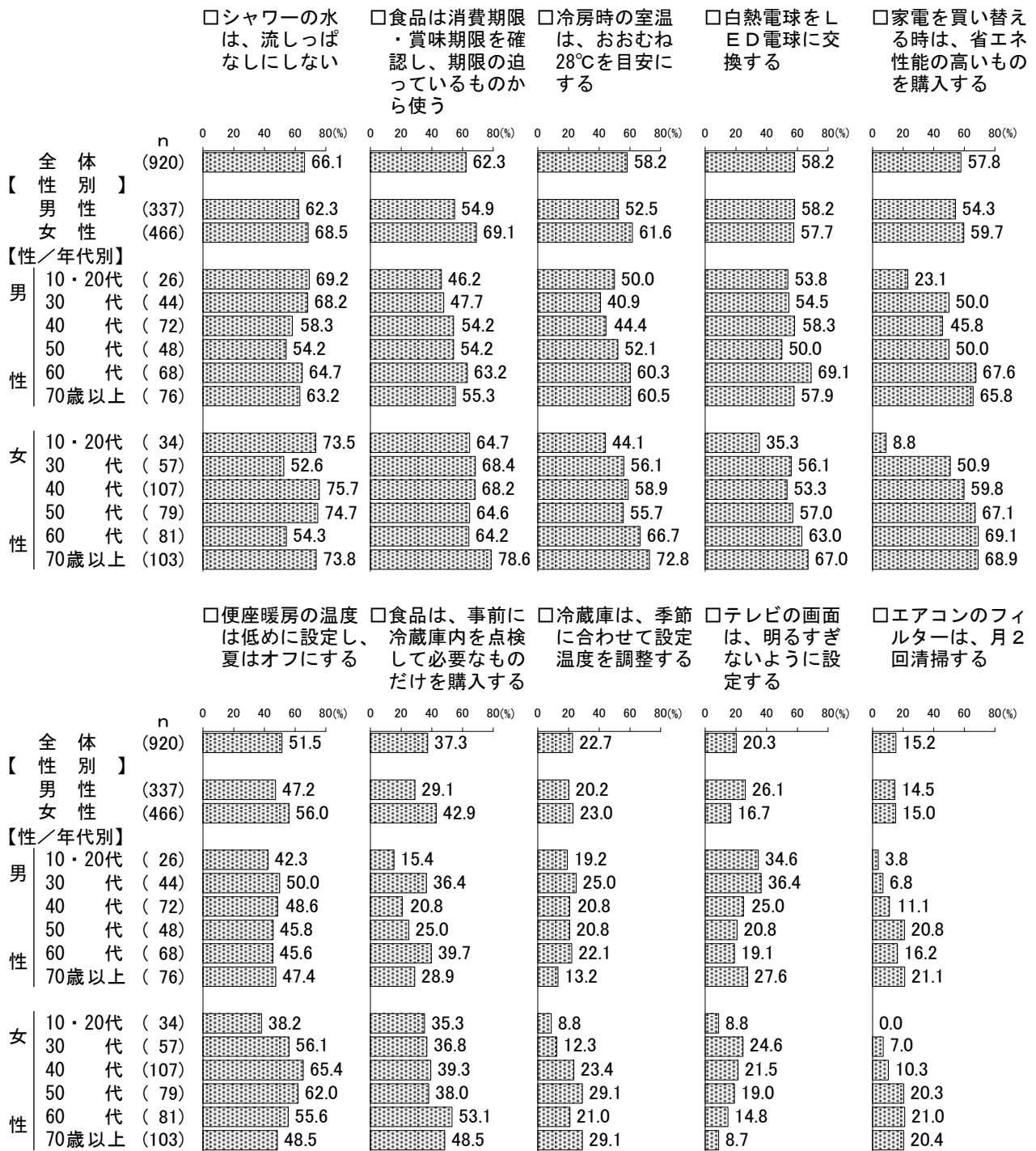
図 16-2-1



地球温暖化防止に「関心がある」と答えた人(920人)に、家庭で取り組んでいる省エネ行動を聞いたところ、「シャワーの水は、流しっぱなしにしない」(66.1%)が6割半ばで最も高く、次いで「食品は消費期限・賞味期限を確認し、期限の迫っているものから使う」(62.3%)、「冷房時の室温は、おおむね28℃を目安にする」と「白熱電球をLED電球に交換する」(ともに58.2%)などの順になっている。

「その他」への回答として、「ごみをださないようにする」、「電気をこまめに消す」、「エコバックを使用する」などがあげられている。(図16-2-1)

図 16-2-2 家庭で取り組んでいる省エネ行動一性／年代別



性別で見ると、多くの項目で女性が男性を上回っており、「食品は消費期限・賞味期限を確認し、期限の迫っているものから使う」は女性（69.1%）が男性（54.9%）より14.2ポイント、「食品は、事前に冷蔵庫内を点検して必要なものだけを購入する」は女性（42.9%）が男性（29.1%）より13.8ポイント、それぞれ高くなっている。

性／年代別で見ると、「食品は消費期限・賞味期限を確認し、期限の迫っているものから使う」は女性70歳以上（78.6%）で8割近くと高くなっている。「冷房時の室温は、おおむね28℃を目安にする」は女性70歳以上（72.8%）で7割を超えて高くなっている。（図16-2-2）